

坊守の独り言

「住職はご門徒を育て、ご門徒は若住職を育てる」

先日、ご法話で聴いたお言葉。この言葉に共感します。

先月号の続きになりますが、息子の高校野球「全道ベスト8」の結果に終わりました。

この間多くの方々にお世話になりました。試合の度、球場に足を運んでくれるご門徒、負けた翌日「若さんに食べさせて」と唐揚げ、コロッケを届けてくれたご家族、「毎回新聞見るのが楽しみだよ」と声をかけて頂いたり紹介しきれないエピソードがたくさん出来ました。

11月の報恩講で息子から直接お礼を申す予定でしたが修学旅行のため不在。本人も大変残念がっています。これからもご門徒の皆さんにお育ていただき、皆様のご恩に報いることができればいいな~と思う日々です。ありがとうございました。

住職の写真日記より【10月】 ※ホームページではカラーで見られます

前半は、どこへお参りに行っても純正の全道大会の話でした。3試合もできたので、よく頑張ったと思います。後半は、親戚寺院の報恩講が4カ寺。遠距離なのですべて泊りがけ。終わったらすぐにウチの報恩講を迎えるので、いつも「ハードだなあ」と感じますね。



6日 全校応援、すごい迫力

息子のチームは、準々決勝で駒苦に負け。ミスがなければな~と。応援は1200人。

7日 永代納骨壇完成

「俱会一処殿」(くえいつしょでん)という名称に。12月から申込み受付。

12日 まだ研修中ですが

東京にいる長女は、雑貨屋さんでバイト中。千葉の妹がお店に立ち寄り撮影。



14日 母を見舞いに

肋骨を折った母を心配して弟が帰省。思いがけない帰省に母もうれしそうでした。



14日 小樽別院報恩講

これで、全道5つの別院すべてにお参りされた方もこの中におられます。



17日 寂しいですね

向かいのこがね食堂のご主人がご往生。お店を60年以上も、ホントにお疲れ様でした。



18日 行灯に替えました

提灯が破れてしまったので、この機会に正面玄関両脇の提灯掛けに常設。右は点灯中。温泉みたい。

22日 秀法寺様記念法要

千歳の秀法寺さんが千歳に開教して20周年。その記念事業で新納骨堂が完成。すばらしい納骨堂でした。

26日 とてもユニークですね

明善寺さんの報恩講で、ある住職さんがしていた輪げさ。親鸞聖人のイラストの刺繍。後姿もある凝りようでした。